

総務省承認No. 23432	取りまとめセンター等	取りまとめセンター等通し番号	階層	取りまとめセンター等名		
承認期限 平成15年10月31日まで				センター名		
【基本指標コード】						
都道府県	市町村	旧市町村	農業集落	集計単位地域	調査区	農家番号

秘 農林水産省

農業構造動態調査
地域就業等構造調査票
－女性の就業構造・経営参画状況調査－
(平成15年7月1日現在)

本調査は、自営農業に1日を8時間と計算して、年間60日以上従事している女性の世帯員の方を対象としております。該当する女性の方が複数いる場合は、自営農業を行う上で中心となっている女性の方にご記入をお願いします。

住所	調査対象者の氏名	電話番号
----	----------	------

【1】お宅の農業経営の概要

1 あなたと経営主との続柄を記入してください。

(「経営主」とは、農業経営の全般について責任をもっている人をいいます。
なお、該当する番号を必ず一つ○で囲みます。)

2 あなたの満年齢を
記入してください。

	経営主 (本人)	経営主の 妻	経営主の 娘	経営主の 母	経営主の 祖母	経営主の 孫娘	その他
101	1	2	3	4	5	6	7

	年齢 (7月1日現在)
102	歳

3 過去1年間にあなたが責任をもって担当した部門は、どれですか。

(責任をもって担当した部門の番号をすべてを○で囲みます。
なお、過去1年間に担当した部門がなければ○をつけないでください。)

	稲作	麦類作	雑穀・いも 類・豆類	工芸農作物		露地野菜	施設野菜	果樹類	花き・ 花木
				茶	茶以外				
103	1	2	3	4	5	6	7	8	9

その他の 作物	酪農	肉用牛	養豚	養鶏	その他の 畜産	農業生産 関連事業 (農産加工等)
10	11	12	13	14	15	16

4 お宅が過去1年間に農産物を販売した部門は、どれですか。また、そのうち1位部門はどれですか。

(販売した部門の番号をすべてを○で囲みます。1位部門は該当する番号及びその占める割合を右下の欄に記入してください。なお、過去1年間に販売がなければ○をつけないでください。)

	稲作	麦類作	雑穀・いも 類・豆類	工芸農作物		露地野菜	施設野菜	果樹類	花き・ 花木
				茶	茶以外				
104	1	2	3	4	5	6	7	8	9

その他の 作物	酪農	肉用牛	養豚	養鶏	その他の 畜産
10	11	12	13	14	15

1位部門

1位部門の 占める割合
割

5 お宅の過去1年間の農産物の総販売金額(粗収入)はどれくらいですか。

(該当する番号を必ず一つ○で囲みます。)

105	販売なし	1	500万円～1000万円	5	5000万円～1億円	9
	100万円未満	2	1000万円～2000万円	6	1億円以上	10
	100万円～ 300万円	3	2000万円～3000万円	7		
	300万円～ 500万円	4	3000万円～5000万円	8		

6 お宅の現在の経営耕地面積を記入してください。

(経営耕地面積とは、自ら耕作している農地で、借地を含み、貸付地を除きます。

なお、該当する番号を必ず一つ○で囲みます。)

		0.5ha 未満	0.5～1.0	1.0～1.5	1.5～2.0	2.0～3.0	3.0～5.0	5.0～7.5	7.5～10.0	10.0ha 以上
106	経営耕地面積	1	2	3	4	5	6	7	8	9

【2】 就業状態

1 あなたが過去1年間に自営農業に従事した日数は、どれくらいですか。

(1日8時間として、計算してください。)

201				日
-----	--	--	--	---

2 1年間で農作業が「一番忙しい時期(農繁期)」と「比較的ゆとりがある時期(農閑期)」の1日の労働と生活の時間は、およそどれくらいですか。

あなた及び配偶者(配偶者がいる場合)について、例を参考に記入してください。

(30分単位で、線(フリーハンドで結構です。))と該当する以下の番号を記入してください。)

「一番忙しい時期(農繁期)」とは、通常の農作業に加えて、一定期間だけ、農作業が集中して忙しい時期(例：収穫期、牧草の刈取り期等)を、「比較的ゆとりがある時期(農閑期)」とは、通常の農作業が一段落し、自由に使える時間が通常に比べて多い時期をいいます。

①自営農業 ②家事 ③育児 ④介護 ⑤自由時間 ⑥睡眠 ⑦自営農業以外の勤め ⑧その他(食事、入浴等)

(1) あなた(女性)

午前 0時	1	2	3	4	5	6時	7	8	9	10	11	午後 12時	1	2	3	4	5	6時	7	8	9	10	11	0時
----------	---	---	---	---	---	----	---	---	---	----	----	-----------	---	---	---	---	---	----	---	---	---	----	----	----

一番忙しい時期(農繁期)

(2) 配偶者(男性)

一番忙しい時期(農繁期)

比較的ゆとりがある時期(農閑期)

記入例

午前 0時	1	2	3	4	5	6時	7	8	9	10	11	午後 12時	1	2	3	4	5	6時	7	8	9	10	11	0時

午前6時から8時にかけて、家事、育児、介護、食事を同時に行った場合は
 $120分 \div 4 (\text{家事、育児、介護、食事}) = 30分$
 とあん分し、それぞれ該当する番号を記入してください。

【3】労働条件

1 農作業に対する給与や報酬などについて記入してください。

(1) あなたは、経営主から農作業に対する給与や報酬など、どのように受け取っていますか。

(該当する番号を必ず一つ○で囲みます。)

	決まった額を受け取っている				額は決まっていない (出来高に応じて等)				特に受け取っていない
	毎月	年数回	年1回	その他	毎月	年数回	年1回	その他	
301	1	2	3	4	5	6	7	8	9

(2) (1)で1～8のいずれかを答えた方に伺います。あなたが1か月間に受け取った報酬(年数回や年1回などの場合は月に換算した額)はどのぐらいですか。

	5万円未満	5～10	10～15	15～20	20～25	25～30	30万円以上	うち自由に使える金額の割合
302	1	2	3	4	5	6	7	割

2 あなたは自営農業に従事している中で、決まった休日がありますか。

(該当する番号を必ず一つ○で囲みます。)

	毎週、定期的に取っている	毎月、定期的に取っている	定期的ではないが必要な時又は取れる時に取っている	個人の判断により取っている	ほとんど休日はない
303	1	2	3	4	5

3 あなた及び配偶者(配偶者がいる場合)は、労災保険(特定農作業従事者、指定農業機械作業従事者)に加入していますか。

(該当する番号を必ず一つ○で囲みます。)

		加入している	加入していない
304	あなた	1	2
305	配偶者	1	2

・労災保険の中に一定の要件を満たしている場合、農業者の方でも加入することができる特別加入制度が設けられています。

【4】経営の参画状況

1 経営方針は、どのように決定されますか。

(ここでいう家族とは、あなたの家の農業に関与している者をいいます。

なお、該当する番号を必ず一つ○で囲みます。)

	家族の意見を聞いて、あなたが決定している	家族の意見を聞かずに、あなたが決定している	家族の話し合いによって決定している	部門によって担当者が決定している	意見を言うが、あなたが決定することはない	あなたが意見を言ったり、決定することはない	その他
401	1	2	3	4	5	6	7

2 あなたは、以下の経営方針の決定にどのように関わっていますか。

関わっている場合は、あなたの家の経営の全部か一部について記入してください。

(それぞれの項目ごとに、該当する番号を一つ○で囲みます。)

			家の農業経営全体について主体的に関わっている	家の農業の特定の部門にのみ主体的に関わっている	何も関わっていない
重要な経営判断	長期的な経営方針	402	1	2	3
	農地の購入・借入	403	1	2	3
	農業用施設の建設・増設等	404	1	2	3
	農業用機械の購入・売却	405	1	2	3
	栽培品目の選定	406	1	2	3
	年間作業計画の策定	407	1	2	3
日常の意思決定	日常の栽培管理	408	1	2	3
	世帯員以外の雇用・管理	409	1	2	3
	資材・農薬・肥料等の購入・施用	410	1	2	3
	出荷・販売	411	1	2	3
	農業日誌、農業簿記、税務申告書の作成等	412	1	2	3

3 家族経営協定について伺います。

(1) あなたは、家族経営協定を締結していますか。

	締結している	締結を考えている	締結を考えていない
413	1	2	3

(2) (1)で「1」(締結している)と答えた方に伺います。

締結して効果(変化)がありましたか。

(該当する番号をすべてを○で囲みます。)

	経営の方針決定に参画しやすくなった	経営や技術に関する研修に参加できるようになった	地域の活動に参加できるようになった	経営について家族での話し合いの機会が増えた	農業経営にやりがいを感じるようになった	趣味の時間がもてたりして精神的な余裕ができた	あまり変化はない	その他
414	1	2	3	4	5	6	7	8

(3) (1)で「2」(締結を考えている)と答えた方に伺います。

① 具体的に予定はありますか。

(該当する番号を必ず一つ○で囲みます。)

	今後、1年以内に締結する予定	時期は決まっていないが、締結する予定
415	1	2

② どのような内容の取り決めを考えていますか。

(該当する番号をすべて○で囲みます。)

	給与・報酬について	休日について	就業時間について	経営への参画について	農作業や経営管理上の役割分担について	将来の経営移譲について	その他
416	1	2	3	4	5	6	7

(4) (1)で「3」(締結を考えていない)と答えた方に伺います。

締結しない理由は何ですか。

(該当する番号を必ず一つ○で囲みます。)

	家族経営協定の制度を知らない	役割分担などがすでに決まっているので、締結する必要がない	すでに給与や報酬をもらっている必要がない	定期的な給与・休日というのは農作業になじまないため締結する必要がない	家族の理解が得られない	経営的に締結するだけの余裕がない	その他
417	1	2	3	4	5	6	7

【5】あなたにとって、女性が経営参画する上で、課題は何だと思いますか。

(該当する番号をすべて○で囲みます。)

	家事・育児・介護等の負担が大きく経営に参画するゆとりがない	農業技術・経営等に関する知識を習得する機会がない	女性のための支援策に関する情報に接する機会がない	女性が経営に参画するための融資等が少ない	経営のことを相談できる人が身近にいない	その他
501	1	2	3	4	5	6

【6】あなたにとって、女性の経営参画のために必要な支援策を記入してください。

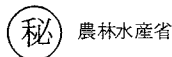
(該当する番号をすべて○で囲みます。)

	託児サービスの充実	介護サービスの充実	女性が参加しやすい各種研修の充実	女性のための施策等に関する情報の提供	男女共同参画に関する男性への普及、啓発活動	他地域の女性農業者等との交流	女性が借りやすい資金の充実
601	1	2	3	4	5	6	7

総務省承認No. 23433
承認期限 平成15年10月31日まで

取りまとめセンター等	取りまとめセンター等通し番号	階層

取りまとめセンター等名
センター名



【基本指標コード】

都道府県	市町村	旧市町村	農業集落	集計単位地域	調査区	事業体番号

農業構造動態調査 地域就業等構造調査票
－ 農業生産関連事業による経営の多角化状況調査 －
(平成15年8月1日現在)

住所	代表者の氏名	電話番号
----	--------	------

【1】経営の概要

- 1 昨年1年間(平成14年1月～12月)に農産物の販売があった部門は、どれですか。
また、そのうち1位部門はどれですか。また、農産物総販売額の何割を占めますか。
(販売のあった部門の番号をすべて○で囲みます。1位部門は該当する部門の番号とその占める割合を記入します。)

101	稲作	麦類作	雑穀・いも類・豆類	工芸農作物		露地野菜	施設野菜	果樹類	花き・花木
	茶	茶以外							
	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	その他の作物	酪農	肉用牛	養豚	養鶏	その他の畜産	1位部門	農産物総販売額に占める割合	
	10	11	12	13	14	15		割	

2 経営耕地面積等を記入してください。

(経営耕地面積とは、自ら耕作している農地で、借入地を含み、貸付地を除きます。該当する番号を必ず一つ○で囲みます。)

102	経営耕地面積	0.5 ha未満	0.5～1.0	1.0～1.5	1.5～2.0	2.0～3.0	3.0～5.0	5.0～7.5	7.5～10	10～20	20～30	30～50	50～100	100～200	200～300	300 ha以上
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15

3 法人化していますか。法人化している場合は、その組織形態及び法人化している部門を記入してください。

(該当する番号を必ず一つ○で囲みます。)

(該当するものに○を記入します。)

103	法人化していない	農事組合	会 社			部 門				
			法 人	株式会社	有限会社	合 名 合 資 会 社	農 業	農業以外		
104	法人化している		105	1	2	3	4	106	1	2

【2】経営の多角化(農業生産関連事業)

経営の安定等を目指し、農業生産に関連した以下の事業(以下「農業生産関連事業」という。)を行っていることをいいます。

- 「直販」とは、自ら生産した農産物を小売店や消費者等に直接販売しているものをいいます。
- 「農産加工」とは、自ら生産した農産物の加工事業をいいます。
- 「観光農園」とは、自ら生産した農作物について、観光客等に、ほ場において収穫等の一部の農作業を体験させ又は観賞させて、代金を得ている事業をいいます。
- 「市民農園」とは、農地を第三者を経由せず、非農家への貸付又は農園利用方式により利用させて、利用料金を得ている事業をいいます。
- 「農家民宿」、「農家レストラン」とは、自ら生産した農産物等を生かした民宿及びレストラン等により代金を得ている事業をいいます。
- その他(ただし、農作業受託は除きます。)

1 経営の多角化を行っていますか。行っている場合は、その事業を開始してからどれくらいたちますか。また、「その他」に該当する事業があれば、その事業を具体的に記入してください。

(該当する事業ごとに、該当する番号を必ず一つ○で囲みます。)

		行っている				行っていない	今後行いたい
		5年未満	5～10	10～20	20年以上		
201	直販	1	2	3	4	5	6
202	農産加工	1	2	3	4	5	6
203	観光農園	1	2	3	4	5	6
204	市民農園	1	2	3	4	5	6
205	農家レストラン	1	2	3	4	5	6
206	農家民宿	1	2	3	4	5	6
207	その他	1	2	3	4	5	6

→(事業:

*具体的に記入してください。)

2 経営を多角化した理由を記入してください。

(行っている事業ごとに、該当する番号をすべて○で囲みます。行っていない事業欄には、記載する必要はありません。)

		より多くの所得を確保するため	通常の出荷よりも高い価格を実現するため	自家農産物の販路の拡大を図るため	労働力にゆとりができたため	資金にゆとりができたため(新規投資先として)	地域おこしの一環として	消費者との交流がしたいから	TV、新聞雑誌記事等で事例を見聞きして、または知人からの紹介・勧め	関係機関(市町村、農協等)からの勧め	その他
208	直販	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
209	農産加工	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
210	観光農園	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
211	市民農園	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
212	農家レストラン	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
213	農家民宿	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
214	その他	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10

3 過去1年間の農業生産関連事業の従事状況について記入してください。

(1) 農業と農業生産関連事業のために、従事している人は何人いますか。

個人経営(農家)の方は、世帯員、常雇、臨時雇別に、経営組織(農家以外の農業事業体)の方は、経営者及び構成員、常雇、臨時雇別に記入してください。

		農業					農業生産関連事業			
世帯員	215					人	219			人
経営者及び構成員	216					人	220			人
常雇(実人数)	217					人	221			人
臨時雇(延べ人日)	218					人日	222			人日

(2) 農業と農業生産関連事業に従事した労働のうち、農業生産関連事業の割合は何割くらいですか。(常雇、臨時雇を含む。)

223		割
-----	--	---

【3】経営の多角化の内容

1 農産物を加工しないで直販を行っている場合は記入してください。

(1) 農産物を加工しないで直販を行っている農産物と、そのうち収入の最も多い農産物の番号を記入してください。

(該当する番号をすべて○で囲みます。「最も収入の多い農産物」は該当する農産物の番号を記入します。いちご、すいか、メロンは野菜の番号を○で囲みます。)

	米	雑穀・いも類・豆類	茶	野菜	果実	花き・花木	精肉	牛乳	鶏卵	その他	最も収入の多い農産物
301	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	

(2) (1)で選択した最も収入の多い農産物の販売方法を記入してください。

(該当する番号をすべて○で囲みます。「専門店」とは八百屋、肉屋等を、「量販店」とはスーパー等で大量の商品を販売する店舗を、「百貨店」とは食品以外の商品(衣料品等)も取り扱っている大規模店舗のことをいいます。)

302	個別需要者への直販							産地販売所での直販	
	消費者へ	小売店へ			生協へ	加工業者へ	外食事業者へ	共同で	単独で
		専門店	量販店	百貨店					
	1	2	3	4	5	6	7	8	9

(3) (2)で1～7を選択した方にお聞きします。

個別需要者への直販先の、県内と県外の割合は何割くらいですか。

	県内	県外	
303			割

2 農産物の加工販売を行っている場合は記入してください。

(1) 加工に使った農産物と、そのうち収入の最も多い農産物を記入してください。

(該当する番号をすべて○で囲みます。「最も収入の多い農産物」は該当する農産物の番号を記入します。いちご、すいか、メロンは野菜の番号を○で囲みます。)

	米	雑穀・いも類・豆類	茶	野菜	果実	花き・花木	精肉	牛乳	鶏卵	その他	最も収入の多い農産物
304	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	

(2) (1)で選択した最も収入の多い農産物の販売方法を記入してください。

(該当する番号をすべて○で囲みます。「専門店」とは八百屋、肉屋等を、「量販店」とはスーパー等で大量の商品を販売する店舗を、「百貨店」とは食品以外の商品(衣料品等)も取り扱っている大規模店舗のことをいいます。)

	個別需要者への販売							産地販売所での販売	
	消費者へ	小売店へ			生協へ	加工業者へ	外食事業者へ	共同で	単独で
		専門店	量販店	百貨店					
305	1	2	3	4	5	6	7	8	9

(3) (2)で1～7を選択した方にお聞きします。

個別需要者への販売先の、県内と県外の割合は何割くらいですか。

	県内	県外	割
306			

(4) (1)で選択した収入の最も多い農産物について、原料の自給割合を記入してください。

(該当する番号を必ず一つ○で囲みます。)

	100%	100～80	80～60	60～40	40～20	20%未満
307	1	2	3	4	5	6

3 観光農園、市民農園を行っている場合は記入してください。

(「観光農園」とは、自ら生産した農産物について、観光客等に、ほ場において収穫等の一部の農作業を体験させ又は観賞させて、代金を得る事業を、また「市民農園」とは、農地を第三者を経由せず、非農家への貸付又は農園利用方式により利用させて、利用料金を得ている事業をいいます。)

観光農園の内容は以下のとおりです。

水 稲：田植え、稲刈り等
果 樹：みかん、りんご、ぶどう等のもぎ取り、摘果(花)等
野 菜：だいこん、トマト、アスパラガス、イチゴ等の収穫、苗の植え付け等
いも類：じゃがいも、さつまいもの収穫等
花 き：かすみ草、スターチス、ポピー等のつみ取り、花見、種まき等
畜 産：乳搾り、卵拾い、羊の毛刈り等
その他：きのこ、たけのこ狩り等

(1) 観光農園の内容と、収入の最も多い事業の番号を記入してください。

(該当する番号をすべて○で囲みます。「収入の最も多い事業」は該当する農産物の番号を記入します。)

	水稻	果樹	野菜	いも類	花き	畜産	その他	最も収入の多い事業
308	1	2	3	4	5	6	7	

(2) 観光農園で利用している耕地面積・施設面積、年間利用者数を記入してください。

309	耕地面積									310	プラスチック、ビニール、ポリエチレンなどのハウス及びガラス室面積								
311	年間利用者数								人										

(3) 市民農園で利用している耕地面積、年間契約者数を記入してください。

312	耕地面積									313	年間契約者数								人
-----	------	--	--	--	--	--	--	--	--	-----	--------	--	--	--	--	--	--	--	---

4 農家レストランを行っている場合

農家レストランの席数、年間の利用者数、年間営業日数を記入してください。

314	席数						席	315	年間利用者数									人
316	年間営業日数						日											

5 農家民宿を行っている場合

農家民宿の収容人数、年間の利用者数、部屋数を記入してください。

317	収容人数						人	318	年間利用者数									人泊
319	部屋数																	

【4】多角化の経営内容

1 農産物の販売金額、農作業の受託料金、農業生産関連事業の売上高の総額はどれくらいですか。(昨年1年間)

ここで記入する金額は、肥料代、農薬代、人件費等の諸経費を差し引く前の金額とします。

(該当する番号を必ず一つ○で囲みます。)

401	100万円未満	1	500万円～1000万円	4	3000万円～5000万円	7
	100万円～300万円	2	1000万円～2000万円	5	5000万円～1億円	8
	300万円～500万円	3	2000万円～3000万円	6	1億円以上	9

2 農業部門の所得は、農業生産関連事業に取り組む前と比較してどうなりましたか。

所得とは、1の総額から諸経費を差し引いた額とします。

(該当する番号を必ず一つ○で囲みます。)

402	増加した				変わらない	減少した
	5割以上	5割～3割	3割～1割	1割未満		
	1	2	3	4	5	6

【5】多角化に取り組むための支援策として、どのようなものを必要としていますか。

(該当する番号をすべて○で囲みます。)

		経営指導、 コンサルティング 等の充実	融資制度・ 税制の優遇 策の充実	機械・施 設等の整 備・充実	加工技術 等の研修 の実施	新製品開 発の支援	人材確保 のための 支援	地域内外 の住民と の交流促 進支援	事業のPR のための支 援	消費者ニ ーズ等の各 種情報提供 の充実	その他
501	直販	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
502	農産加工	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
503	観光農園	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
504	市民農園	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
505	農家レストラン	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
506	農家民宿	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
507	その他	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10